



大地の実り

水戸市立下大野小学校
学校便り NO. 18
平成27年12月17日

英会話の授業を公開しました！

水戸教育事務所管内の「英語教員リーダー育成事業に係る中学校専門指導員の公開授業」が行われ60名を超える先生方が、本校で授業を参観されました。授業は5年生のクラスで行われました。水戸市立緑岡中学校の小林明子先生、大子町立大子中学校の中村圭子先生、担任の穴沢和美先生、AETのKyle Aberqez先生の4名の先生方のご指導で進められました。All Englishで、ほとんど英語で進められていきます。はじめに『We Wish Your Merry Christmas』の歌をダンスを交えて歌いました。振り付けも5年生がみんなで考えたかわいらしいダンスです。次に、「オーラルイントロダクション」として、今日の学習場面に合った話題で、小林先生とAETのKyle先生が会話を行いながら、今日の課題である『What would you like for Christmas?』につなげていきます。

今日のチャンツ（リズムのある言葉遊び）では、クリスマスプレゼントにふさわしいものの英語の名前を練習しました。『ミッシングゲーム』というゲームで、児童が交代で出題者になりながら、今日の英単語の練習をします。

その後、『サンタクロースがクリスマスプレゼントの書かれたリストをなくしてしまった!!』という設定で、インタビュー活動をしながら、お互いのほしいものを調べて、サンタクロース（カイル先生）に伝え、『プレゼントリストをなくしたサンタクロースを助けてあげよう!!』という活動を行いました。たくさんの参観者に囲まれても、子どもたちはのびのびと元気に活動していました。授業の振り返りの中でも、「アイコンタクトとクリアボイスを目指してがんばりました。」など、頑張った様子が語られていました。

授業を参観された先生方からのコメントでは、「All Englishで授業が進められている水戸市の取り組みの素晴らしさがわかりました。（水戸市では1年生から英会話の授業がありますが、一般的には、5・6年生しか英会話の授業がありません。）」「下大野小学校の子どもたちは、お掃除もしっかりできるし（掃除の時間からいらっやっていました。）、挨拶も気持ちがいいですね。」「（5年生は）どの子も、よいかかわりができていますね。」等、お褒めの言葉をたくさんいただきました。本校の5年生の授業をモデリングとした、英会話の授業構成のポイントを参観の先生方にお伝えするという今回の取り組みでしたが、大勢の先生方に囲まれた中で、5年生自身もおおきく成長できた授業でした。



下大野の子どもたちの活躍



・第27回MOA美術館児童作品展

佳作 3年 金澤 凌玖

・平成27年度校内ノート展入賞

○印＝水戸市展出品者

1年 ○高橋 真花 大和田 陽翔

吉川 ななみ

2年 ○林 萌奈 高橋 拓未

荻沼 里桜

3年 ○清水 萌花 久保田 匠

吉川 愛実

4年 ○澤畠 颯太 人見 果凜

久野 真愛

5年 ○清水 葉月 鈴木 優里花

大谷 姫菜

6年 ○高橋 茉那 松浦 樹音

鈴木 伶奈

・平成27年度水戸市ノート展

総研所長賞 1年 高橋 真花

・平成27年度ものづくりコンクール

6年 伊藤 遥 清水 楓

・平成27年度家庭の日作文・絵画コンクール

作文の部 優秀賞 3年 久保田 匠

・秋の火災予防『運動』小学生児童防火ポスター

入選 6年 大高 政信 久野 翔吾

・第35回児童生徒による「わたしたちの郷土」研究発表会

総研所長賞 6年 荻沼 彩夏

入選 5年 雲井 彩乃澤 4年 澤畠 颯太

・第1回常澄地区駅伝大会

スローガン 優秀 6年 塙 紫遥

ポスター 6年 清水 楓 6年 関 飛鳥

6年 松浦 樹音

下大野ふるさと自慢 人物編



宮本行一郎

下大野ふるさと自慢「人物編」に子どもたちが挙げた方々を紹介します。

宮本行一郎（2年 高橋 匠さんより）

下大野で生まれ、自分の土地に白菜の種をまいて育て、品種改良に努力し、大きく味の良い白菜を作り「茨城白菜」として世に出しました。そして、全国品評会でみごと優等賞に輝きました。茨城の白菜が全国的にも有名なものは、この人の業績です。

清水 康正さん（2年 櫻井 心菜さんより）

私の幼稚園にも来ていましたが、下大野小学校でも教えていてすごいなと思いました。太鼓の先生です。

高橋靖市長さん（4年 久野 真愛さんより）

塩崎町出身。同じ小学校、近所から市長が出たのはすごい。

佐藤 翁介（4年 大和田 拓夢さんより）

明治6年に初めて小学校ができた時の小学校の先生。明治22年4月に下大野村の最初の村長さん。

飛田 邦夫さん（5年 大和田 歩夢さん、6年 塙 紫遥さんより）

この方は、昔下大野や常澄のことを調べる仕事をしていたので、下大野や常澄のことを聞けば何でも教えてくださいな方です。ダイダラボウのこと、しめ縄づくり、雑学・・・とにかく僕たちにもいろんなことを分かりやすくユーモアを交えて教えてくださいな。

櫻井 宏久さん（5年 田中 宏明さんより）

全国で2軒しかないユーチャリス（結婚式とかでよく使われる、白い素敵な花）を栽培している農家の1軒です。詳しくは、ネットで検索してみてください。



宮本 智美さん（6年 鈴木 伶奈さんより）

智美さんは、水戸のマスコットキャラクターの“みとちゃん”の応援ソング「もっと meet みとちゃん」の歌を作詞作曲した人です。私の家の近所に住んでいて、自分で歌をつくれるなんてすごいなあー。

その他「電車が運転できるお父さん」（6年 荻沼 航世さんより）、「みんなの前でオペラが発表できる川又千世さん」「挨拶の素晴らしい下小の皆さん」（5年 吉川 杏里さんより）、「野菜、果物づくりの達人、うちのおじいちゃん」（1年、宮崎 結衣さんより）というかわいい意見もありました。